

7 高齢者の人権問題について

問13 あなたは高齢者に関する人権上の問題について、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

図 13-1. 高齢者の人権問題について—全体・性別

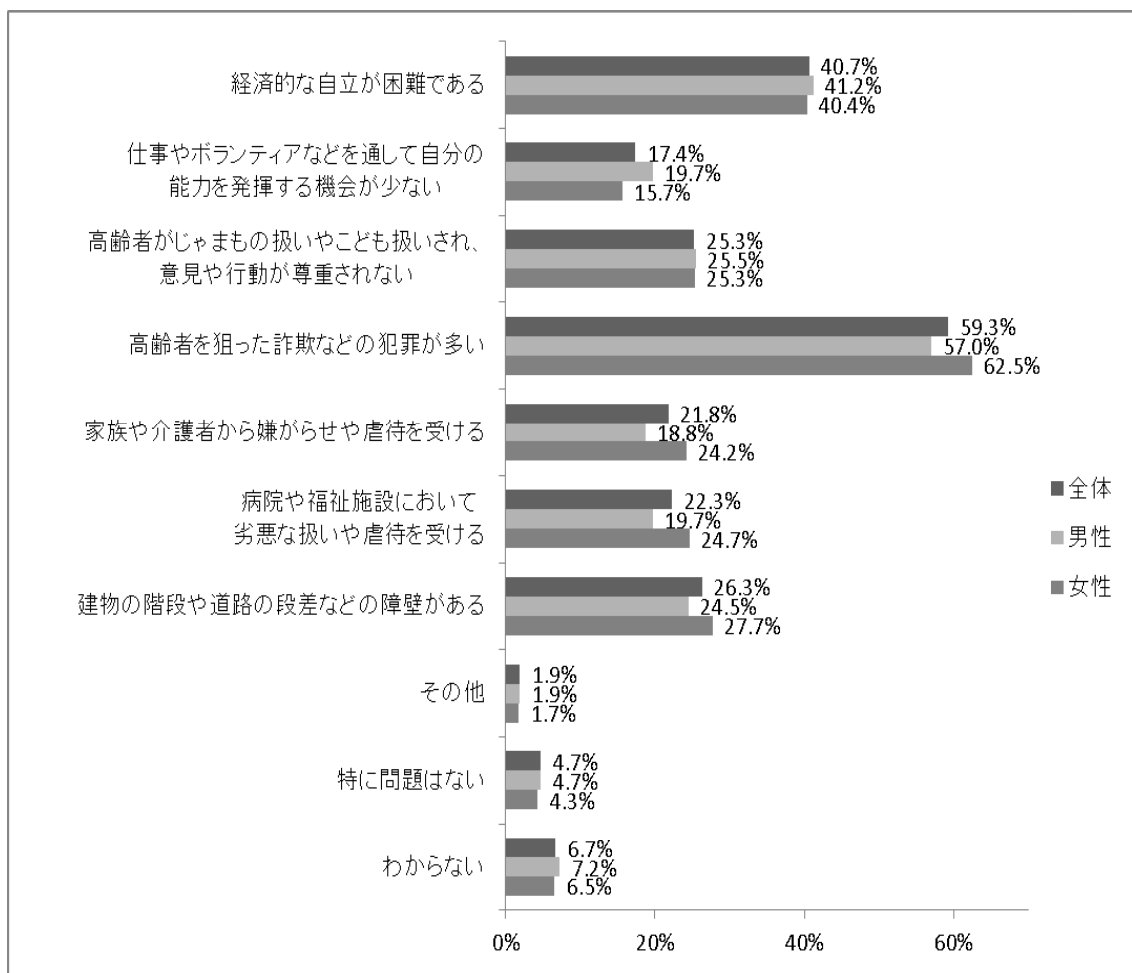


図 13-1 は、高齢者に関する人権上の問題についての意識をみたものである。

「高齢者を狙った詐欺などの犯罪が多い」と回答した人が全体で 59.3%と最も高く、次いで「経済的な自立が困難である」40.7%、「建物の階段や道路の段差などの障壁がある」26.3%となっている。

性別では、「高齢者を狙った詐欺などの犯罪が多い」と回答した人は、男性 57.0%、女性 62.5%となっている。

また、「病院や福祉施設において劣悪な扱いや虐待を受ける」と回答した人は、男性 19.7%、女性 24.7%となっている。

「仕事やボランティアなどを通して自分の能力を発揮する機会が少ない」と回答した人は、男性 19.7%、女性 15.7%となっている。

図 13-2. 高齢者の人権問題について一年齢別

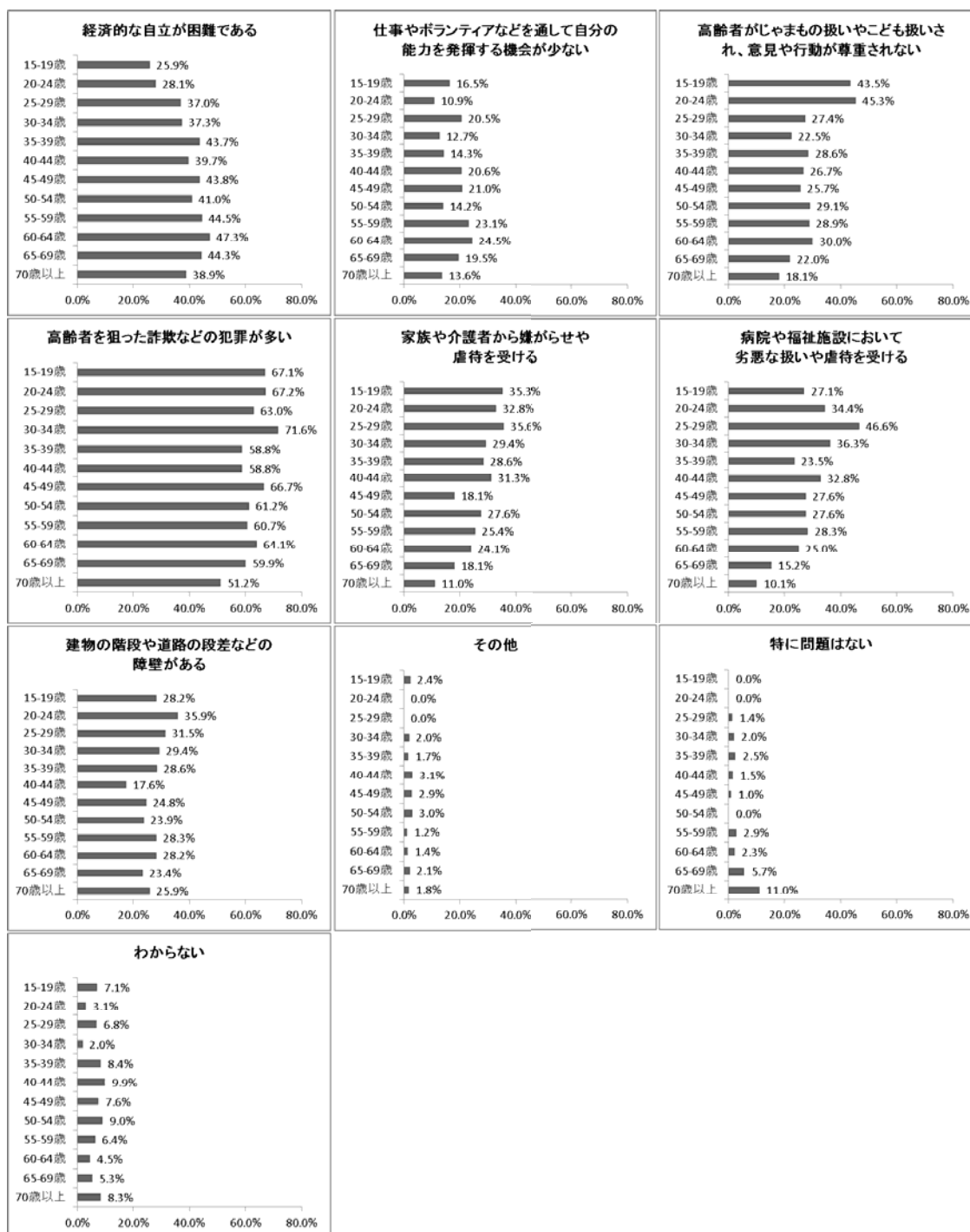


図 13-2 は、高齢者に関する人権上の問題についての意識を年齢別にみたものである。

「高齢者を狙った詐欺などの犯罪が多い」と回答した人は、すべての年代で 50% を超えている。

また、「経済的な自立が困難である」と回答した人は、「60～64 歳」で 47.3% と最も高く、次いで「55～59 歳」44.5%、「65～69 歳」44.3% となっている。

「病院や福祉施設において劣悪な扱いや虐待を受ける」と回答した人は、「25～29 歳」で 46.6% と最も高く、次いで「30～34 歳」36.3%、「20～24 歳」34.4% となっている。

8 外国人の人権問題について

問14 あなたは外国人に関する人権上の問題について、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

図 14-1. 外国人の人権問題について—全体・性別

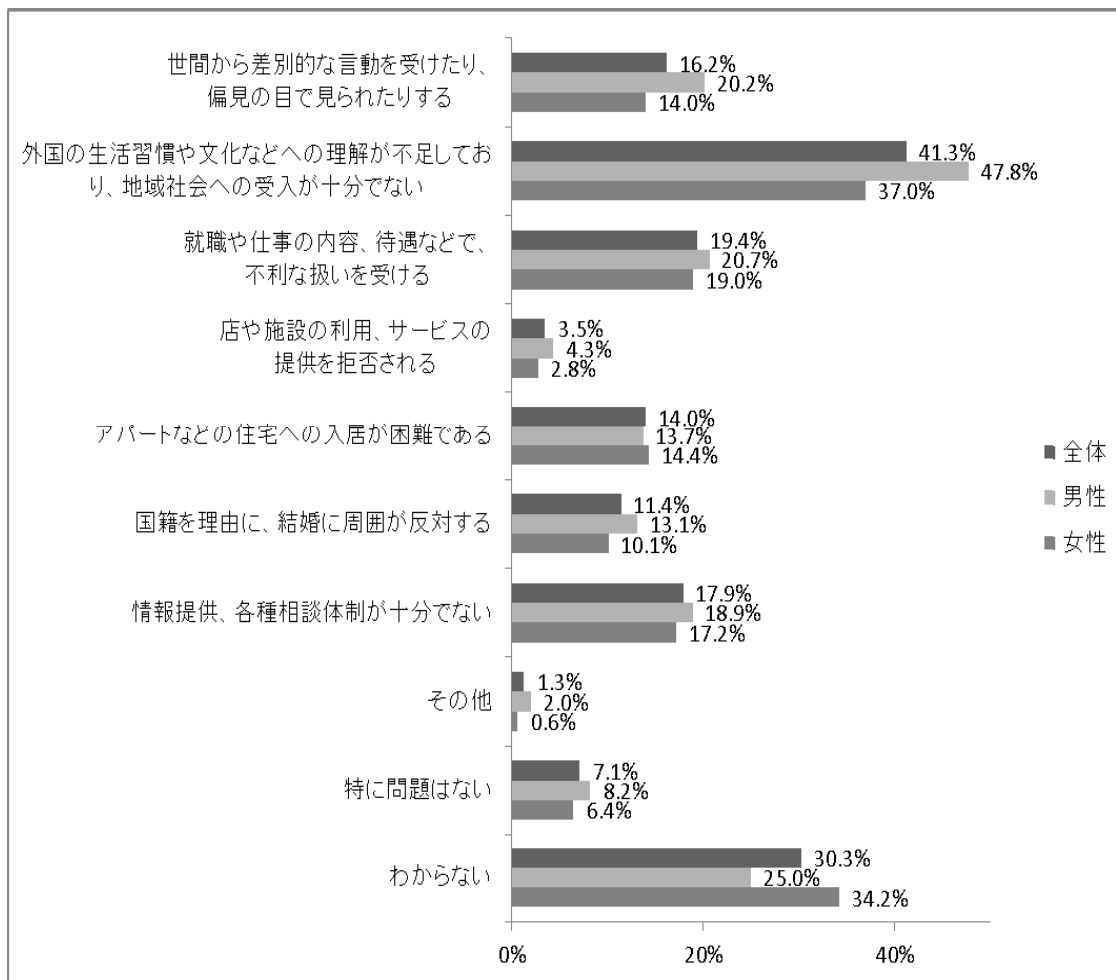


図 14-1 は、外国人に関する人権上の問題についての意識をみたものである。

「外国の生活習慣や文化などへの理解が不足しており、地域社会への受入が十分でない」と回答した人が全体で 41.3%と最も高く、次いで「わからない」30.3%、「就職や仕事の内容、待遇などで、不利な扱いを受ける」19.4%となっている。

性別では、「外国の生活習慣や文化などへの理解が不足しており、地域社会への受入が十分でない」と回答した人は、男性 47.8%、女性 37.0%となっている。

また、「世間から差別的な言動を受けたり、偏見の目で見られたりする」と回答した人は、男性 20.2%、女性 14.0%となっている。

図 14-2. 外国人の人権問題について一年齢別

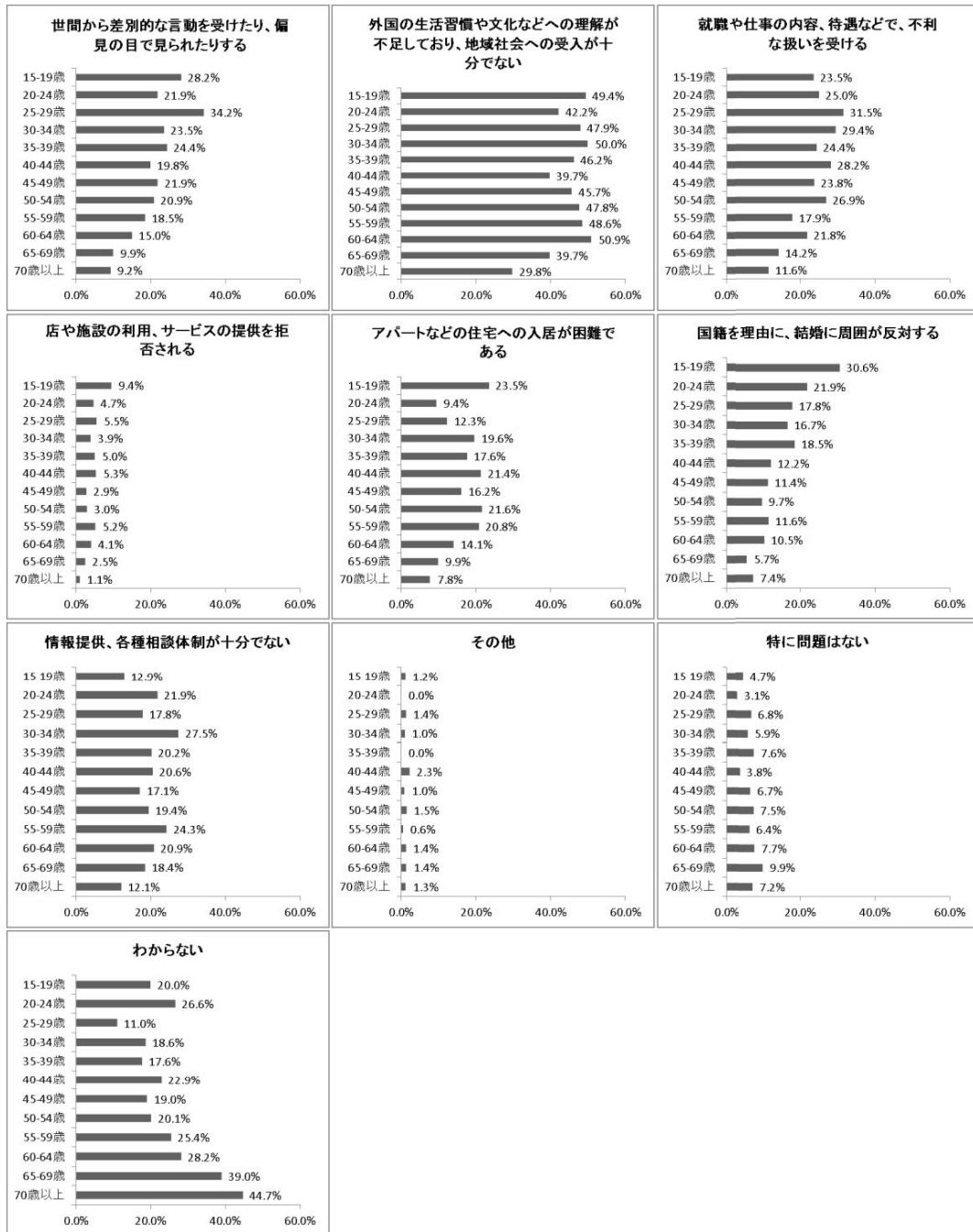


図 14-2 は、外国人に関する人権上の問題についての意識を年齢別にみたものである。

「外国の生活習慣や文化などへの理解が不足しており、地域社会への受入が十分でない」と回答した人は、「30～34 歳」と「60～64 歳」の年代で 50%を超えている。

「就職や仕事の内容、待遇などで、不利な扱いを受ける」と回答した人は、「25～29 歳」で 31.5%と最も高く、次いで「30～34 歳」29.4%、「40～44 歳」28.2%となっている。

「わからない」と回答した人は、「70 歳以上」で 44.7%と最も高く、次いで「65～69 歳」39.0%、「60～64 歳」28.2%となっている。

9 個人のプライバシーの保護について

問15 あなたは個人のプライバシーに関する人権上の問題について、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

図15-1. 個人のプライバシーの保護について—全体・性別

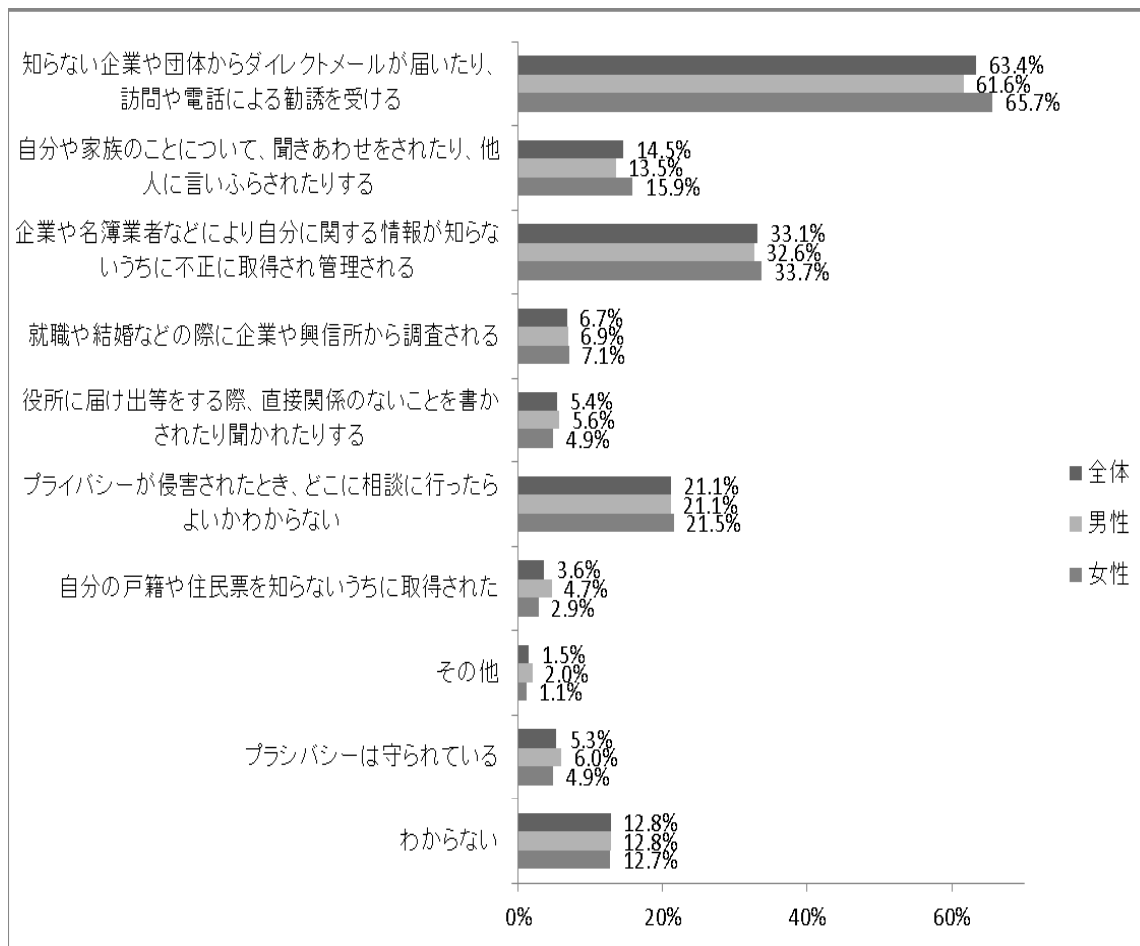


図15-1は、個人のプライバシーに関する人権上の問題についての意識をみたものである。

「知らない企業や団体からダイレクトメールが届いたり、訪問や電話による勧誘を受ける」と回答した人が全体で63.4%と最も高く、次いで「企業や名簿業者などにより自分に関する情報が知らないうちに不正に取得され管理される」33.1%、「プライバシーが侵害されたとき、どこに相談に行ったらよいかわからない」21.1%となっている。

性別では、「知らない企業や団体からダイレクトメールが届いたり、訪問や電話による勧誘を受ける」と回答した人は、男性61.6%、女性65.7%となっている。

また、「企業や名簿業者などにより自分に関する情報が知らないうちに不正に取得され管理される」と回答した人は、男性32.6%、女性33.7%となっている。

図 15-2. 個人のプライバシーの保護について一年齢別

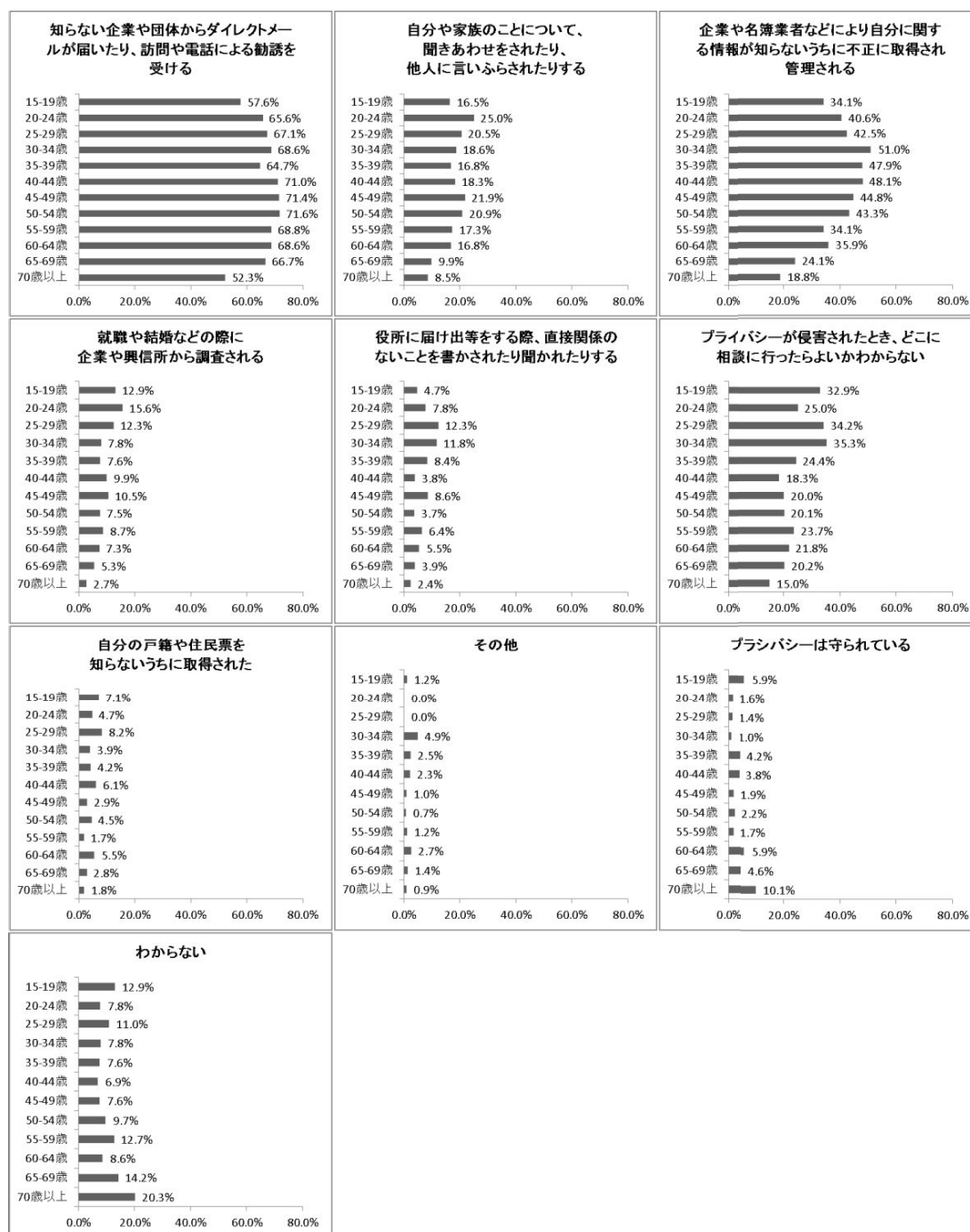


図 15-2 は、個人のプライバシーに関する人権上の問題についての意識を年齢別にみたものである。

「知らない企業や団体からダイレクトメールが届いたり、訪問や電話による勧誘を受ける」と回答した人は、すべての年代で 50% を超えている。

また、「企業や名簿業者などにより自分に関する情報が知らないうちに不正に取得され管理される」と回答した人は、「30～34 歳」で 51.0% と最も高く、次いで「40～44 歳」48.1%、「35～39 歳」47.9% となっている。